

事故報告書（概要書） 第 2 報

2025 年 1 月 21 日

【工事番号】 24-6-0050 報告者 鈴木茂之

現場名	(株)トヨレンタリース千葉 千葉駅中央店 第1タワーパーキング修繕(車高変更)				
現場責任者名	鈴木 茂之				
労働者氏名			年齢		生年月日
現住所			職種	立体駐車場保守工	TEL
勤務先	会社名	日成ビルト工業		所在地	
	TEL			雇入年月日	
契約関係	(一次) 日成ビルト工業 → (二次) → (三次)				
災害発生年月日時	2025年 1月 20日 午前 11時 50分				
傷害名	挫創			傷害部位	右手中指
病院名	井上記念病院→千葉市立青葉病院			治療日数	不休・全治3週間
災害発生の事実確認者	氏名	持山 純一、鈴木 裕也		所属会社	日成ビルト工業株式会社
災害発生状況 (具体的に記入する)	(①どこで) (②なにが) (③どうして) (④どうなった) (⑤施主の「事業への影響」「指示内容」「事故の受け止め度合い」) ①.既設タワーパーキング内の改修工事現場にて ②.車両パレット取外し中、パレットが引っ掛かり、取り外せない想定外の事象が発生した ③.引っ掛かりを外す為、作業員が6名で持ち上げたが外れなかったため、現場管理者(被災者)が助力した為、 ④.全員で持ち上げた際に、被災者だけがパレットと、フレームに指が挟まれてしまった。 (連絡系統を時系列で別紙に記す。)				
原因	従来の作業手順とは異なる想定外の事象に対し、対策を考えなかった。 作業変更の際し、元請け作業責任者と変更確認を怠ってしまった。 本来、作業を行わない立場の者が不用意に手出しを行ってしまった。				
処置	(ご家族への対応) (マスコミ・報道状況) (監督署・病院・警察・消防等への連絡状況) 等 被災者は翌日より本来の管理業務に従事し不休、全治3週間程度の治療見込み。 1月21日 16:00～事故再発防止協議会を開催。(千葉工事部+関係協力会社全員)				
対策	予定作業に変更がある場合、責任者へ確認を必ず行う。 現場代理人との連絡体制の確立と報告・連絡・相談の徹底 パレット搬出方法の改善、管理者の作業禁止				
労災成立番号					

※ 連絡・報告については発注者、設計事務所、監督官庁(警察署、監督署、その他)等へは必要に応じて連絡すること。

状況写真・図面等(1)



状況写真・図面等(2)



状況写真・図面等(3)



再発防止対策会議状況

状況写真・図面等(4)



再発防止対策会議状況

事 故 連 絡 報 告 書

千 葉 工 事 部  
現 場 代 理 人 鈴 木 茂 之

(株)トヨタレンタリース千葉 千葉駅中央店 第一タワーパーキング修繕(車高変更)工事内事故について

発生時間	2025年1月20日(月)11:47頃
発生事象	既設タワーパーキング改修工事中、車両パレットの取外し中、イレギュラーが発生し、対応しようとした際にメーカー管理者がパレットに指が挟まり、挫傷する事故が発生した。
経過	<p>初めに 千葉工事部改修工事の状況として複数の改修現場を掛け持ちする為、工事度合い、客対応等の関連で、職員は工事に立会えない事を条件しと、協力会社へ依頼している。</p> <p>着工前 千葉工事部現場代理人鈴木(茂)(以下鈴木所長)から、日成ビルド工業鈴木裕也(以下日成鈴木)へタワーパーキング内に充填している二酸化炭素除去を事前に済ませて安全である旨を口頭で説明し、本日が初日であることで安全に留意することを指示した。他現場からTELにて実施。</p> <p>9時00分～ 朝礼実施 本日の作業内容・注意事項の確認・指示。(鈴木所長不在につき日成鈴木が代行) KYK実施(別添記録有)</p> <p>9時15分～ 作業開始</p> <p>11時47分 事故発生 被災者:日成ビルド工業管理者補助 [REDACTED]</p> <p>11時50分 作業員から当日の作業責任者日成鈴木へ事故連絡する。</p> <p>11時52分 日成鈴木から日成ビルド工業の社内責任者へ電話連絡を行う。</p> <p>12時00分 日成ビルド工業の判断で隣接する「井上記念病院」へ受診するが、外科外来は無く「青葉病院」を紹介される。被災者と、日成鈴木 2名で向かう。</p> <p>13時00分 「青葉病院」へ到着、受診→以降診断・手当が行われる。</p> <p>14時27分 日成鈴木から、千葉工事部現場代理人鈴木(茂)(以下鈴木所長)へ事故の報告はTELにて入る。 京成建設として事故連絡をこの時点で初めて受ける。</p> <p>14時30分 鈴木所長からトヨタレンタリース高橋担当様へTELにて事故の報告を行う。</p> <p>14時33分 鈴木所長から千葉工事部篠原部長へ事故報告を行う。(診断中に付き、障害状況不明)</p> <p>15時09分 篠原部長から浅田本部長・大澤副本部長へそれぞれ事故報告を行う。</p> <p>15時12分 篠原部長から工務部へ連絡(障害状況不明)</p> <p>16時00分 千葉工事部三木、鈴木所長にて現場検証、状況確認を日成ビルド工業持山と行う。</p> <p>17時40分 被災者の診断及び処置が完了、日成鈴木から鈴木所長へ診断結果及び障害名を報告する。 被災者は診断書を受領し帰宅する。</p> <p>翌1/21 9:00 被災者は通常通りの管理業務で当該工事へ復帰する。</p> <p>16:00～ 事故再発防止対策会議を千葉工事部会議室にて実施、 当該工事従事者 日成ビルト工業 3名+グリーテック4名参加、他京成建設関係者8名参加</p>
当日の作業	・タワーパーキング改修管理・立会 日成ビルド工業 3名 ・タワーパーキング改修工 6名